



代表取締役

堀井 一昭

「自社一貫施工」でトータルサポート 安心の家づくりで信頼を紡ぐ

株式会社 イノベントリー

【本社／作業場】秋田県秋田市雄和相川字高野 130-1

URL : <https://www.inovestry.com>

住宅の設計から施工まで「自社一貫施工体制」を確立——顧客の立場に立った家づくりで安心を提供し、確かな信頼を紡いでいる。そんな同社を率いる堀井社長は大工として腕を磨き、二級建築士の資格を取得した経歴を持つ人物だ。タレントの松尾伴内氏が社長のもとを訪れ、事業にかける想いに迫った。

——早速ですが、堀井社長のこれまでの歩みから。学業修了後はどのようなお仕事に就かれて？

予てから憧れていた大工の世界に飛び込み、親方のもとに弟子入りして技術を磨きました。その中で、ただ建物を建てるだけでなく自分の手で図面を描いてみたいという想いが芽生えてきました。それで大工の修業の傍ら、二級建築士の資格を取得したんです。

——社長は向上心、行動力のあるお方ですね。

その後、建築会社に転職して現場管理や営業などに携わるようになりましたが、勤務先が事業を畳んでしまうという憂き目に遭いまして。それから再び大工に戻って経験を積み、独立しました。

——社長は設計士でもあり、大工さんでもある。これは社長にとって大きな武器になったでしょうね。

そうですね。実は事業を軌道に乗せるまでは、修業時代の親方が私のことをサポートして下さいまして。「ネクタイ締めて働かなくても、釘袋ひとつさえあれば一生飯が食えるんだ」——親方がいつも私に言っていた言葉に奮い立たされました。親方の存在があったからこそ、今の私があると言っても過言ではありません。親方とは今でも交流があり、そのご恩は一生忘れないです。

——親方との絆の深さが窺えます。2020年の7月に法人化を果たされたと

伺いましたが、何かきっかけがあったのでしょうか。

社名の『イノベントリー』は、「インダストリー」と「イノベーション」を組み合わせた造語。建築業界をより良く変えたいという想いを込めました。というのも、昨今の建築業界においては元請けと実際の施工業者の間に多くの中間業者が存在していることが多いんです。一つ業者が入るだけで、お客様が支払う金額は高くなってしまいます。そこで私共は設計から施工まで、一貫して手掛けることで、コストダウンを実現し、お客様に安心を提供したいと考えています。

——自社で責任を持ち、全ての工程を手掛けられていると。心強いですね。お客様の声がダイレクトに反映されるのではないですか。

ええ、おっしゃる通りです。お客様の様々な想いに全力で応え、ご満足していただける家づくりを目指しています。また、全て私たちの手でつくっているからこそ、誰よりもその家のことが分かります。ですから建てた後のアフターケアも迅速に、小回りの効く対応をすることが可能。もちろんリフォームも安心してお任せいただけますよ。

——家を建てて終わりではなく、その後もトータルにサポートしていただけるとは頼もしい。お客様の反応はいかがですか。

お陰様で多くのお客様にご好評いただいています。これからも着実に実績を重

ね、確かな事業基盤を確立していきたいですね。

——最後に、今後の展望を伺います。

大工職人として「木」と共に育ってきましたから、木にこだわった家づくりを手掛けていきたいです。たとえば、杉には室内の温度・湿度を調整する働きがあります。地元の秋田杉を建物の内壁に使った「きずくシリーズ」を展開していきたいと考えています。

(2020年12月取材)



お客様の立場に立った家づくりを手掛け、確かな歩みを進められている堀井社長。その真摯な姿勢が、実績につながっているのでしょう。今後のご活躍を応援していますよ！



interviewer
松尾 伴内